



# 宮永岳彦記念美術館だより

2023 8 月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2  
TEL / FAX 0463-78-9100

## 常設展示室

### なつかしい日々

2023 3/31(金)→10/9(月・祝)

展示作品より今月の一点  
《『週刊読売』表紙 1964年7月19日号》



庭に出したたらいに水をためて、着物も草履も脱ぎ捨てた男の子が頭から勢いよく水をかけて涼んでいる暑い夏の日の一コマを描いた作品です。

大正時代や戦前のような着物を着た、とがった唇と上を向いた鼻の横顔の子供の絵は、宮永が描く童画にたびたび登場します。この筆でさっと描いたような作風は、若いころに習得した水墨画の技法が生かされています。

油彩美人画、グラフィックデザイン、書籍の装幀、挿絵といったさまざまなジャンルで活躍した宮永が残した作品の中にはこのように愛らしい童画が数多くあります。観る人が思わず微笑んでしまう子どもの何気ない仕草は、ユーモラスでどこか懐かしい心境になります。

「光と影の華麗なる世界」と呼ばれる美人画の世界を確立した宮永が、一方で生涯描き続けた童画。宮永自身が心から楽しく描いていたという童画の世界を本展示でお楽しみください。

1964年 表紙原画

- 観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
- ・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
- 開館時間 ・午前10時から午後7時 (入館時間は午後6時30時まで)

8月の休館日: 7日(月) 14日(月) 21日(月) 28日(月)

## 市民ギャラリーのご案内

入場無料

### 9月の市民ギャラリー展覧会の予定

ハシゲチアレンジメント(フラワーアレンジメント)  
9月22(金)~9月24日(日)

カメラクラブ遊友(写真展)  
9月29(金)~10月1日(日)

※ 8月1日(火)から2024年2月分までの予約を受け付けています。



### ワクワク探検 vol.28 レポート

夏休み恒例の子ども向け創作講座「ワクワク探検」を7月29日(土)に開催しました。今年は13人の子どもたちが秦野美術協会の先生の指導の下、紙ねんどでミニオブジェを作りました。美術館では展示作品の童画を熱心に鑑賞してくれました。



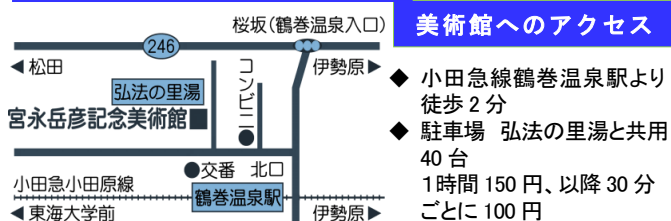
### 皇太子・同妃両殿下御肖像画

1974(昭和49)年、宮永はブラジル日本文化協会の依頼により、当時の皇太子と皇太子妃(現上皇・上皇后陛下)の肖像画を描きました。宮永はその長いキャリアの中でも画家としてこれほどの光栄はないと誇りにしていました。

現在肖像画は、ブラジル日本文化福祉協会が所蔵しています。



「皇太子・同妃両殿下御肖像画」の作成中(昭和49年)



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641